

平成29年 1月11日
東北地方整備局

入札監視委員会の審議概要について (第二部会第3回定例会議)

東北地方整備局入札監視委員会の平成28年度第二部会第3回定例会議が、平成28年12月20日（火）に仙台市の東北地方整備局で開催されましたので、その審議概要（別紙）についてお知らせします。

なお、第二部会第3回定例会議では、委員会が抽出した案件6件の審議が行われ、意見の具申又は勧告事項はありませんでした。

〈発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

問い合わせ先

（第二部会）仙台市青葉区本町3丁目3番1号 TEL (022) 716-0013(ダイヤルイン)
契約管理官 中嶋勝正（内線6221）
経理調達課課長補佐 山田耕平（内線6554）

東北地方整備局 入札監視委員会（第二部会）審議概要

開催日及び場所	平成28年12月20日（火） 東北地方整備局 会議室		
委員員	部会長 高橋 敏彦 【(学) 東北工業大学 工学部 教授】 部会長代理 是川 晴彦 【(国) 山形大学 人文学部 教授】 委員 我妻 崇 【弁護士】		
審議対象期間	平成28年7月1日～平成28年9月30日 (上記期間に契約締結した案件を審議)		
審議案件	総件数 6件 (別紙一1 審議案件一覧のとおり)		
工事	一般競争入札（政府調達に関する協定適用対象） 一般競争入札（政府調達に関する協定適用対象以外） 工事希望型競争入札 指名競争入札 随意契約	1件 2件 0件 0件 0件	(備考) • 審議に先立ち、 (1)工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況 (2)指名停止等の運用状況 (3)談合情報等の対応状況 (4)再度入札における一位不動状況 (5)低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況について報告が行われました。
委員からの意見・質問、それに対する説明・回答	別紙一2のとおり		
委員会による意見の具申又は勧告の内容	本日の審議案件について、意見の具申又は勧告事項はありません。		

審議案件一覧

【工事】

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(単位:千円)	落札率(単位:%)	備考
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事)	秋田港飯島地区泊地(-11m)浚渫工事	港湾等しゅんせつ工事	6者	6者	H28.9.27	東亜・大本特定JV	992,174	90.01	秋田港湾

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(単位:千円)	落札率(単位:%)	備考
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)	八戸港外港地区防波堤(中央)上部外工事	港湾土木工事	2者	2者	H28.7.14	北日本海事興業(株)	129,600	98.88	八戸港空
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)	酒田港本港地区防波堤(南)消波外工事	港湾土木工事	9者	9者	H28.7.6	林建設工業(株)	88,560	89.20	酒田港湾

【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業務名	業務区分	手続きへの参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	技術提案書の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(単位:千円)	落札率(単位:%)	備考
簡易公募型競争入札方式	久慈港湾口地区防波堤(北堤)5区細部設計	建設コンサルタント等	11者	10者	H28.7.20	(株)日本港湾コンサルタント	21,168	78.61	金石港湾
簡易公募型プロポーザル方式	物流環境の変化に対応した東北港湾の活用のあり方検討業務	建設コンサルタント等	4者	4者	H28.9.13	(一財)みなと総合研究財団	29,268	96.50	本局

【役務の提供等及び物品の製造等】

入札方式	業務名	業務分類	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(単位:千円)	落札率(単位:%)	備考
一般競争入札方式	八戸港ほぐと中間検査修理工事	物品の製造又は役務の提供等	2者	2者	H28.8.1	(株)北浜造船鉄工	6,588	81.11	仙台技調

別紙一2

1. 報告	
意見・質問	回答
意見・質問なし	

2. 審議	
意見・質問	回答
<p>1 秋田港飯島地区泊地（-11m）浚渫工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 入札価格が低入札調査基準価格に近いところに集まり、かなり厳しい競争になっている。背景としてどのようなことが考えられるか。 工事期間が冬季に跨がるが、波浪などの影響はないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> A等級業者を対象とした工事では、現場条件の制約などが少ない案件において低入札調査基準価格に近い90%前後の比較的競争性が高い落札傾向にあります。 当該工事も、技術的難易度があまり高くない案件であることから、受注意欲の現れとして調査基準価格に近いところに入札価格が集中したものと推察しています。 冬季は日本海特有の厳しい波浪条件が想定されますが、防波堤に囲まれた港内での作業になることから、多少の越波はあっても、ある程度安定した施工が見込めると考えています。
<p>2 八戸港外港地区防波堤（中央）上部外工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 入札参加者が2者で落札率も高くなっている。どのような要因が考えられるか。 競争参加資格の要件について、「営業拠点の所在地」を要件に設定している工事と、要件としていない工事がある。この違いは何か。 予定価格を超過した価格で入札した者がいる。超過の理由として、どのような事が考えられるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 当該工事は、海上工事で作業船の手配や潜水士等の確保など港湾工事特有の配慮を要し、また工期が台風期から海象条件の厳しくなる1月末までとなっていることから、これらリスクを考慮したものと考えています。 WTO案件の工事については海外の事業者も競争参加できるように「営業拠点の所在地」の要件を設けていませんが、WTO案件以外の工事では競争参加資格の要件と設定しています。 予定価格を超過した入札者は、当該工事で必要とする規模の大きい起重機船を保有していないことから借上経費が必要となることが要因ではないかと推察しています。

3 酒田港本港地区防波堤（南）消波外工事	
<ul style="list-style-type: none"> 他の工事と比べて入札参加者が多い。どのような要因が考えられるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 酒田港湾事務所発注の地元向け工事が年間数件と限られていたことから地元業者の注目度が高かったこと、また、競争性確保の観点から競争参加資格を「B等級」業者に「C等級」業者を加えて設定したことが要因ではないかと考えます。
4 久慈港湾口地区防波堤(北堤) 5区細部設計	
<ul style="list-style-type: none"> 入札参加者として10者に絞り込み指名している。指名されなかった者は評価が低かったということか。 入札価格が調査基準価格に近い者が多いのは、入札参加者の受注意欲が高かったということか。 コンサルタント業務では、業務対象となる地域による受注意欲等への影響はあるか。 企業や配置予定技術者の業務成績の評価は、過去何年分を対象にするのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡易公募型競争入札方式は、参加表明者が多数の場合、10者に絞り込み指名することから、評価の高い順に10位までの者を指名しています。 見積参考資料を明示していることや過去の同種業務の入札結果等から、かなり精度の高い積算が可能です。加えて入札参加者の受注意欲が高かったことが要因と考えます。 各業者には、得意な港があるかもしれません。過去の入札状況から対象地域による受注への影響は見られません。 過去3年分の業務成績評定の平均点を評価しています。前年度の業務成績評定点の全国集計が完了した時点で対象年度が更新されます。
5 物流環境の変化に対応した東北港湾の活用のあり方検討業務	
<ul style="list-style-type: none"> 業者を特定するに際し、どのように評価するのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 企業と配置予定技術者の経験及び能力について、評価基準に基づき客観的に評価を行います。また、入札参加者から提案された業務の実施方針や技術提案については、複数の職員で評価を行っています。
6 八戸港ほくと中間検査修理工事	
<ul style="list-style-type: none"> 入札参加者が2者と少ない理由は何か。 外観等からは把握できない不具合もあると思うが、そのような部分は契約にどのように反映させるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 船舶の修理・点検関係については、対応可能な業者数が少ないと考えます。 契約後に判明した不具合による部品交換などの修理は、業務内容を追加して契約変更を行います。本業務においては、分解点検後に判明した部品交換など契約内容の変更を行っています。